

令和2年度 ガイドライン推奨 放課後等デイサービス事業所 自己評価表 まとめ
令和3年1月 ひかり

チェック項目		はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	1	0	・個人個人の空間は足りているとは言えない。 ・個室等も用意しているが個人の空間の確保が充分とは言えない。
	② 職員の配置数は適切であるか	7	1	0	・国の人員配置基準以上の人員配置を常に行っている。 ・安全に支援が出来るように多めに配置している。
	③ 事業所の設備について、バリアフリー等化の配慮が適切になされているか	2	3	3	・一部の段差はあるが、基本的にバリアフリーされている。 ・トイレ、浴室、駐車場は段差がある。 ・ガレージの段差やトイレ、送迎車等、車イスでの利用は難しいため、改善目標としていきたい。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	3	0	・ケースファイルで目標に対しての結果を記録している。 ・定期的に会議はしているが全職員の参加は難しい。 ・定期的に支援会議で話し合いを行うが、全スタッフの参加は難しい。
	⑤ 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	2	0	・毎年実施している。 ・定期的にアンケートの配布はしている。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公表しているか	7	1	0	・全保護者に配布し、ホームページで公開している。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	5	1	・法人苦情対策、第三者委員は置いている。 ・苦情連絡先として、第三者委員の設置は行っている。
	⑧ 職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	0	0	・研修の機会は豊富にあると思う。
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	2	0	・保護者からの要望があれば随時行っている。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	3	1	・会議で話し合いオリジナルのアセスメントを使用。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	3	0	・職員間で会議を行い、プログラムを決めている。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	3	0	無回答1 ・四季の創作等を取り込んでいるが、まだまだ固定化しないよう活動内容が足りていない。 ・工夫は考えるものの、ドライブ等、メンバーや時間によって固定化してしまうことはある。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	2	2	・平日は送迎の便が多く、課題を細かく設定した支援が難しい状況である。 ・コロナの関係でなかなか自由に遊ばせてあげる事は出来ないが、土、日の活動は戸外に出るようにしている。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	1	0	・個別での課題と集団での課題を検討している。
	⑮ 支援開始前には、職員間で必ず打合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	2	0	・朝礼、昼礼の際に特記事項を全員で確認する。 ・出勤スタッフがそろった時点で、昼礼を行っている。
⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合わせをし、その日行われる支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	3	0	・終礼は行っているが、送迎範囲が広く簡素化しており、振り返りをする時間は足りない。 ・職員間でしっかり引継ぎを行い情報を共有している。 ・毎日終礼を行っているが、最近記録等により、振り返りの時間が足りない感じである。 ・終礼は簡単なものになっているが、気づいた点などの報告は出来ていると思う。	

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ケースファイルで目標に対しての結果を記録している。 ・定期的に会議はしているが全職員の参加は難しい。 ・定期的に支援会議で話し合いを行うが、全スタッフの参加は難しい。 ・ケースファイルに日々記録を行い、また記録しやすいように工夫している。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・無回答1 ・保護者の要望や支援を通して見直しが必要な際は、その都度行っている。 ・緊急的な要望・事案があれば、その都度見直しを行っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	5	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・無回答2 ・ガイドラインを意識して支援計画の立案が行えているわけではない。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	7	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・シフト完成後に日程が決まり、ふさわしい者の参加が難しい場合もある。 ・その利用者ごとに、適切な者が会議等に参加している。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・年間計画等の交換は、現状行うことができていない。 ・保護者や学校との連絡は可能な限り密に行っている。
	㉒	医療的なケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	4	2	<ul style="list-style-type: none"> ・主治医と直接連絡はとっていない。保護者を通じて行っている。 ・発作時の投薬等、保護者を通じて主治医からの判断を仰いでいる。 ・特に医療ケアが必要な児童の受け入れがない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	5	2	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に保護者から情報を得ている。 ・保護者より情報をいただいている。 ・就学前の事業所との情報共有は行っていない。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・移行先からの要望や保護者からの要望があれば提供している。 ・卒業前に要望等があれば、見学に来ていただき情報を共有している。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて各所と連絡をとっている。
	㉖	放課後児童クラブや児童との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	4	3	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の祭り等に参加している。 ・今年度は、コロナ禍で外出企画をほぼ中止している。 ・地域のまつりや公園外出で交流する場面もあるが、今年度はコロナ禍によりできていない。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	4	3	1	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に参加している。 ・定期的に自立支援協議会の子ども部会に参加。
	㉘	日ごろから子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・特記するようなことがあれば、電話、メールで連絡している。 ・送迎時や電話、メール、連絡帳で情報を共有するようにしている。 ・日々、送迎時や電話連絡に等により、積極的な情報共有を行うようにしている。 ・送迎時や連絡帳等で、可能な限り児童の情報を伝えあっている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	2	4	2	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担について丁寧な説明を行っているか	5	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に時間をかけて説明している。 ・契約時に十分な時間をとって説明している。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・相談があった場合にはスタッフ間でも話し合い対応している。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	4	3	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・苦情事案、原因等の確認内容を記録し迅速に対応している。 ・苦情対応責任者を設置し、苦情があった場合、事案、原因の確認、今後の対応をどうするか、迅速に対応している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	1	6	1	<ul style="list-style-type: none"> ・長期休暇の写真誌は、配布しているが毎月個人個人の活動時の写真を配布。 ・長期休暇の活動写真誌等を例年配布しているが、今年度はコロナ禍によりできていない。 ・会報等はない。メール等で都度、企画を伝えることはある。
35	個人情報に十分注意しているか	8	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年度、全職員に誓約書をとっている。 ・全職員に誓約書をとリ、注意を促している。 	

	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚支援を多く取り入れている。 ・ピクチャーカード等用意はしている。十分に活用できてはいないと思う。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	3	3	
非常時の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・職員周知はしているが、保護者への周知は出来ていない。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の避難訓練、年二回のマンションの消防訓練、880万人の訓練に参加している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の研修参加、伝達は行っている。 ・研修内容の周知や日々の迷うような対応についてその都度、話し合うようにしている。 ・研修の機会は多い。
	41	どのような場合に止むを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に充分説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束を行う場合は、保護者了承の上、支援計画に記載している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	5	1	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者からの情報を周知して対応している。 ・医師の指示書はないが、保護者の指示により対応している。 ・保護者を通じて対応している。今のところ、食物アレルギーに対する指示書は頂いていない。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・全員が見るようにチェック表を作っている。 ・危険な事例があればミーティングにて共有している。